

長 崎 県 知 事

中 村 法 道 様

長崎県入札監視委員会
報 告 及 び 意 見 書

平成 2 9 年 3 月 2 7 日

長崎県入札監視委員会

委員 長 吉 居 秀 樹

長崎県入札監視委員会から知事への報告及び意見

長崎県においては、平成26年度に改正施行された「公共工事の品質確保の促進に関する法律」に基づき、公共工事の品質確保や担い手の中長期的な育成・確保の促進のため、予定価格の適正な設定などに取り組まれているところです。

そのような中、今年度の入札の不調・不落については、前年度と同様に人員不足等を要因として発生しています。熊本県では昨年4月に発生した地震の影響により不調不落件数が増加しています。本県も引き続き不調・不落に関する状況について注視していく必要があります。

また、これまでも県及び市町職員を対象とした談合防止に向けた研修が行われていますが、平成28年度も県外において発注者が関与した入札妨害事件等が発生しています。このような不祥事は入札制度全般に対する信頼を失うことから、コンプライアンスの徹底について継続的な取組みが求められます。

平成28年度は、入札事務等における公正の確保と透明性をさらに深めていくため、1件ごとの個別審議に加え、すべての抽出事案を審議対象とする一括審議を試行いたしました。これにより2回の定例会議において23件を抽出し、個別審議にて12件、一括審議にて11件審議を行いました。

審議の結果、要綱・要領等に沿って適正な入札が執行されていることを確認したのでご報告いたします。

今後とも長崎県が公正で適切な入札事務に取り組まれ、入札及び契約制度の維持改善に努められることを期待し、次のとおり意見を具申いたします。

1．円滑な入札の執行について

入札の不調・不落の件数については概ね減少傾向にあり、今後も社会環境の変化に応じた適切な積算の実施や発注方法の見直しによる入札参加者の確保を図るなど、引き続き円滑な入札が実施されるよう、適切な対応に努めること。

2．コンプライアンスの徹底について

発注機関職員の意識向上のため、入札談合防止に関する諸法令や入札審査事務の研修に取り組んでいるが、今年度においても、県外の発注機関で贈収賄や談合事件など悪質な行為が発生した事実を鑑みて、引き続きコンプライアンスの徹底を図ること。

また、受注者に対してもコンプライアンス（法令遵守）について周知を図ること。

3．地元建設業の育成について

県内経済への貢献や災害時の対応など県民生活の安心安全の担い手として、建設業が地域に不可欠な存在であることから、地元建設業の育成に取り組むこと。

また、将来の建設業を担う若手・女性技術者の人材確保・育成にも取り組むこと。

以上

審議経過

第1回随時会議（平成28年5月13日開催）

- 1) 長崎県入札監視委員会の概要及び年間スケジュールについて
- 2) 定例会議における審議方法等について
- 3) 報告事項（知事報告意見の対応状況について、
予定価格等のランダム化の導入状況について、
入札・契約関係要綱・要領の制定及び改正について）

第1回定例会議（平成28年7月25日開催）

- 1) 入札状況の概要説明
- 2) 入札不調・不落状況の概要説明
- 3) 指名停止等の状況説明
- 4) 事案審議（11件）

第2回定例会議（平成29年2月7日開催）

- 1) 入札状況の概要説明
- 2) 入札不調・不落状況の概要説明
- 3) 指名停止等の状況説明
- 4) 事案審議（12件）

第2回随時会議（平成29年3月16日開催）

- 1) 知事報告内容について

審議対象件数

（平成27年11月～平成28年10月）

	危機管理監	総務部	環境部	産業労働部	水産部	農林部	土木部	教育庁	警察本部	計
入札件数	1	4	15	1	145	213	1414	36	75	1904
審議事案	1	1	-	-	2	6	13	-	-	23

長崎県入札監視委員会委員名簿

区 分	氏 名	職 業	備 考
経 済 分 野	吉居 秀樹 (佐世保市)	長崎県立大学 地域創造学部教授	委 員 長
	小川 洋 (長崎市)	経済同友会会員	
法 律 分 野	川添 志 (長崎市)	弁 護 士	
技 術 分 野	中村 聖三 (長崎市)	長崎大学大学院 工学研究科教授	委員長代理
	玉井 宏章 (長崎市)	長崎大学大学院 工学研究科教授	
学 識 経 験 者	磯野 浩 (島原市)		委員長代理 公募委員
	渋江 康敏 (佐世保市)		公 募 委 員
	寺岡 高志 (福岡市)		
	中川内隆四郎 (佐世保市)		公 募 委 員